

兵庫保険医新聞

第1794号 発行所 兵庫県保険医協会 http://www.hhk.jp/
2015年10月5日 〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31 神戸フコク生命海岸ビル5F ☎078-393-1801 (1部350円送料共・年間購読料12,000円) 振替01190-1-2133 (会員の購読料は会費に含まれています)

今号の目録

安全保障関連法案 強行採決に抗議声明	2面
9・17中央要請行動	2面
第24回日常診療経験交流会プログラム	6面

憲法いかし、いのちまもる 10・22国民集会

日時 10月22日(木) 13時~(開場12時~)
会場 東京都・日比谷野外音楽堂 (終了後、東京駅までパレード)
ゲスト 精神科医・立教大学教授 香山リカさん

ドクターズ・ラン&ウォーク

日時 11月3日(火・祝) 10時30分~
ルート スタート：新宿駅東口アルタ前→渋谷駅ハチ公像→ゴール：新宿駅西口
内容 ルートの歩道を走ったり、歩いたりしながら「守ろう平和、守ろう医療」をアピール
いずれも交通費・食費等協会負担、お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807まで

大好評の「景品付きクイズチラシ」今年も11月からスタート

待合室で日本の医療費考えよう

「患者負担は、イギリスやドイツ、フランスより高い?」——日本の医療制度が抱える問題を患者・市民に楽しく理解してもらおうと、協会が毎年企画している「景品付きクイズチラシ」を今年も実施する。今回は「日本の医療費は高いの? 安いの?」と題し、国際比較により日本の窓口負担の高さ、一人当たり医療費の低さ、医師数の少なさなどを知ってもらう内容となっている。ぜひご参加いただきたい。

医療費の国際比較をテーマに

「景品付きクイズチラシ」は、国際的に見て高い日本の患者窓口負担や社会保障の財源など医療に関する問題について、患者や市民にクイズの形で楽しく知ってもらうというもの。今回は「患者負担が一番高いのはどの国?」などの3問で、裏面のヒントを読み解けば分かる仕組み。正解者の中から抽選で100人に三田屋本店逸品詰め合わせなどのグルメ景品が当たる。

期間は11月から1月末までを予定している。前回は、「患者負担は無料があたりまえ」、「子どもの医療費は無料に」をテーマに実施し、1万通超の応募があり、「初めて日本の貧困率の高さに気づきました。全国一律で子どもは無料にするべきです」などの声も寄せられた。協力医療機関からも「患者さんから景品が当たったと大変喜ばれました」と好評だった。

▽注文票は月刊保団連10月号に同封しています



参加医院には参加賞も
まずはグッズの注文を!

さらに「オーバー30賞」として、30件以上応募いただいた医療機関から抽選で10医療機関に2万円分の旅行券をプレゼントする。

クイズチラシの参加・応募方法

クイズチラシは医療機関で配布し、回収していただく方式です(協会ウェブサイトで応募可能)。待合室等に用紙と回収ボックスを置いていただき、集まった応募用紙を返信用封筒で協会に郵送いただきます。

第24回日常診へご参加を 医療連携の「しあわせ」 交流を深めよう

西山裕康 理事長
毎年恒例の日常診療経験交流会(日常診)。24回目となる今年は10月25日(日)に神戸市産業振興センターで開催されます。医師免許も持っていただける平井先生なら、今年の特産品は、「薬剤師との連携のヒントがうかがえるか」と思っています。

そのほか、文化部「あなたとわたしの展示会」、ポスターセッション、医療新聞コーナー、生薬試飲コーナー、医療関係者による展示会、情報ネットワーク部展示、喫茶コーナーなど、並行企画も多彩です。日々の診療や患者さんとのふれあいなどをテーマにした「日常診療川柳」展示もあります。思わずうなずいてしまう、ほほえんでしまうようなセンスあふれる傑作を発表させていただきます。

先生方はもちろん、ご家族、スタッフのみならず、まご参加を心からお願ひ申し上げます。
※プログラム等の詳細は裏面をご覧ください。

ラジオ関西番組出演 毎週木曜19時25分頃~
「医療知ろう!」好評放送中!!
(10月の放送予定)
10月8日 今日108デー 保険でより良い歯科医療を(仮)
15日 ロコモティブシンドロームって何?(仮)
22日 オーラルフレイルと医科歯科連携(仮)
AM558kHz/1395kHz (但馬放送局) 放送期間 2015年10月~2016年3月

* 共済部だより *

三井生命と日本生命の 経営統合について

三井生命と日本生命が経営統合するとの基本合意に至ったことが、9月11日に発表されました。

基本合意によると、日本生命が株式公開買付けにより三井生命の全株式をいったん取得し子会社化する。その後、三井グループ各社に株式の15%程度を取得してもらい、三井グループとの協力関係を維持・発展させるとしています。

また、統合後の事業戦略については、両社は三井生命の事業運営の自主性を尊重することで合意したとしています。なお、統合後も両社の既存の保険契約に影響はありません。

協会・保団連は、9月27日に保団連共済部会で三井生命の担当役員からヒアリングを行い、保険医年金等の団体契約に変更がないことを再度確認しました。

今後、保険医年金の共同受託会社である日本生命からも、ヒアリングを行う予定です。

現在、協会は秋の3大共済制度普及に取り組みしています。この機会にぜひご参加ください。

秋の共済普及 好評受付中!

4面に案内

燭心

安本法が成立、何とも落ち着かない気分。早くも南スーダンのPKOに派遣されている自衛隊、駆けつけ警護などを行うために武器の使用手順の見直しや訓練を行うとしている。防衛省の外局として防衛装備庁設置。陸海空の自衛隊の装備を研究開発から購入まで一括管理し、海外への武器輸出を増やすとのこと▼

憲法前文でも読もうと探すも見つからず。いくつかがあったブックレット、人に贈呈したのか一冊もない。新たに一冊購入、早速読む。オヤ! 平和主義の岐路とも言われた安本法は成立したがこの平和憲法一字一句変えられていない。堅牢なり。素晴らしき! 自民党は当初憲法96条で改憲を画策、しかし国民の反対にあきらめ、説明つかぬまま無理無茶な解釈改憲とそれに基づいた違憲立法。多くの国民が反対、説明不足として再度研究者が「廃止」声明。国中で抗議行動、新たに立ち上がった高校生をはじめ、若男女の国民の輪が広がる▼法律は決まったが運用となると厳然とした憲法の存在、再び「違憲」の声は必至。ここは国民の世論の支えと国会の慎重かつ厳しい運営が要求される▼これほどの法案成立後の騒然さは今まで経験したことがない。ただし一部メディアの安反反対デモへの偏向報道のひどさは目に余るが、反省もなし。議会制民主主義を壊しかねない。断固抗議だ。しかし国民は実感した。政治への参加の仕方は、選挙・投票行動だけではないことを。そして日本国憲法の堅固さを(無)

安全保障関連法案 強行採決に抗議声明

9月19日、参議院本会議で安全保障関連法案が可決・成立したことに對し、協会は9月26日の第1025回理事会で、下記の声明を採択し、関係機関に送付した。

2015年9月26日

安全保障関連法案の強行採決に断固抗議します

兵庫県保険医協会
第1025回理事会
理事長 西山裕康

9月19日未明、参議院本会議において、安全保障関連法案が採決、自民、公明などの賛成多数で可決成立しました。

私たちは、国民のいのちと健康を守る医師、歯科医師の団体として安全保障関連法案に對し、国民が長く守り続けてきた日本国憲法に謳われた平和主義、専守防衛の国是を根本から変え、自衛隊員をはじめ、国民一人ひとりのいのちを軽視し危険にさらすものとして反対をいたしました。

法案に對しては、日本弁護士連合会や圧倒的多数の憲法学者、歴代内閣法制局長官、元最高裁判所長官を含む最高裁判所判事経験者が違憲との考えを示すなど、その違憲性が明らかになっています。

さらに、主要メディアの世論調査では、安保法案に「反対」とする意見が「賛成」を大きく上回り、多くの国民が法案に反対の意を示しました。衆院強行採決前後には連日、国会を2万人以上の市民が包囲し、8月30日には12万人の人々が、国会周辺を埋めつくし抗議行動を行いました。

しかし、こうした国民の反対意見に對し、政府の説明は極めて不十分で、本法案に對する国民の理解は深まることなく、むしろ政府・与党が民意を無視して、本法案を強行採決したことは、立憲民主主義国家としての日本の歴史に大きな禍根を残すものです。

一方、法案に反対する市民の運動において、学生や母親などこれまで「政治的活動に消極的」とも言われてきた層も含めて多くの国民が、国是である立憲主義や民主主義、平和主義を守る運動に参加しました。

私たちはこうした人々とともに、国民のいのちを脅かす安全保障関連法の適用と運用に反対し、廃止に向けた取組を続けていく決意です。

9・17中央要請行動

いのちを軽視する 安保法案に懸念

安保法案に懸念

協会・保団連は9月17日、中央要請行動を実施し、兵庫協会から近重民雄副理事長、足立了平・加藤

隆久両理事が参加した。参議院の特別委員会での安全保障関連法案の採決をめぐり、与野党の攻防が激しくなっている中、兵庫協会は「安保関連法案に反対する一医師・歯科医師アピールの賛同者332人の名簿を内閣府、兵庫選出国会議員に提出し、国民のいのちと健康を守る医師・歯科医師として、日本を海外で戦争できる国にする法案の廃案を求めた。

井坂信彦(維新)・堀内照文(共産)両衆議院議員、同法案の問題点を指摘し、

員、山下芳生参議院議員(共産)が面談に応じ、それぞれ法案成立阻止のため全力を尽くしたいと語った。

国会内集会で 足立理事が訴え

国会議員会館内では、安保法案廃案を求める集会が行われ、全国から集まった医師・歯科医師や医学生が

また、赤穂市民病院

の名誉院長で全国自治体病院協議会会長の邊見公雄先生からも「憲法9条と国民皆保険こそ日本が世界に誇るもの」とするビデオメッセージが寄せられ、衆参両院の国会議員が多数参加した。



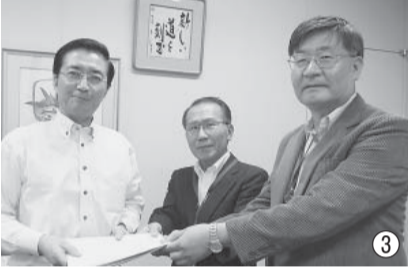
国会内集会で発言する 足立理事(中央)



1



2



3

井坂(①右)・堀内(②右)両衆議院議員、山下参院議員(③左)に(①左から)加藤理事・近重副理事長・足立理事が要請を行った

理事会 スポット

◇出席 27人

◇情勢 厚生労働省は、市販薬を年1万円以上購入する世帯の税負担を軽くする制度を税制改正要望に盛り込んだ。「自己治療」を推進し、医療機関への受診を抑制する狙い。またがん検診や予防接種の費用を所得から控除する制度の創設も盛り込んだ。

◇九条の会・兵庫医師の会 市民学習会「武装解除のプロ伊勢崎賢治が語る日本人と戦争のこれから(9/6)」の内容が報告された。

◇反核平和部 安保法制反対集会(8/29・30)、近畿反核医師懇談会(9/6)について参加体験が役員から報告された。(9月12日 理事会より)

◇医療活動報告 HPVワクチンの健康被害救済制度について二つの異なる制度が存在していることから、厚生労働省が制度の統一を検討していること、9月から厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会で、予防接種後に生じた症状に関する追跡調査の結果について議論が開始

されることが報告された。◇歯科部会 保団連パンフレット「入院・介護と口腔」の購入が承認された。◇震災対策 ①借上復興住宅賃貸団から依頼された「高齢入居者の退去強制リスクについての見解」を發出すること、②北関東・東北地方の豪雨災害における医療機関等の被害について状況が確認され次第、兵庫協会として支援を行うことが承認された。

兵庫民医連 原発事故避難者健診

避難者に寄り添い 健診続けていきたい

名誉理事長 池内 春樹

福島第一原発事故による県内避難者を対象とした健康診断が8月23日に実施された(9月5日号既報)。副理事長と眼科の山中忍理事とともに参加させていた。第1回の時、少なくとも10年間は健診を続けようとした。第4回までの健診で158人の方を健診することができた。内訳は内科が73人、小児科が85人で、総合判定では異常なしが内科で2人、小児科で11人であり、要治療や要精密検査が内科で36人(49%)、小児科で38人(45%)、その他が軽度異常・要経過観察という結果であった。甲状腺エコー検査では、「のう胞や結節を認めない」が内科で36人(49%)、小児科で43人(51%)であった。避難者の費用負担は大人(高校生以上)が5000円、小児が2000円で、負担の軽減が課題である。定員は50人であるが、今回も継続して受診されている方も多く、大人には家族分の「私の健康ファイル」をお渡しして、健康管理に利用していただいている。子どもたちが退屈しないよう、健診や採血や甲状腺エコーをスタンプリングで回り、ボランティアのみならずの協力で子どもたちの学習サポートや輪投げやスパーボールすくいコーナーを設けていただいた。今回初めて兵庫県弁護士会が参加され、何でも相談をして

されることが報告された。◇歯科部会 保団連パンフレット「入院・介護と口腔」の購入が承認された。◇震災対策 ①借上復興住宅賃貸団から依頼された「高齢入居者の退去強制リスクについての見解」を發出すること、②北関東・東北地方の豪雨災害における医療機関等の被害について状況が確認され次第、兵庫協会として支援を行うことが承認された。

“one and only”
受験の最強サポート

医学部受験

幼児教育から 最難関 医学部受験

医学部入試へのアドバイス ~医学部入試における適性・資質の重要性~
医学部医学部入試で要求される能力とは、緻密な論理的思考力・洞察力や正確な情報処理能力、コミュニケーション能力・共感能力や適正な総合的判断力、柔軟な推察力や斬新な創造力、強固な意思力・決断力や持続的な忍耐力等であり、これらは医学部入試のみならず医師国家試験や医師としての適性といった面でも要求されています。大学側は、こうした資質の有無を、筆記試験だけでなく小論文や面接等で徹底的にチェックした上で合否を決めます。実際の入試では医学部は「難関理系」として扱われ、そうした視点から、理系の成績が抜群に良いだけで、医学部を志望するケースや、合格実績を出すことを念頭に進路指導で医学部受験を勧めるケースがあります。このような場合、たとえ合格出来ても将来的に本人が医師としての適性に思い悩み人生の選択に後悔することは、本人や社会にとっても大きな損失です。医学部進学を真剣に検討する場合には、医学部は「難関理系」学部ではなく、人間としての総合的資質・能力が要求される学部であるという認識を持つ必要があり、そうした視点から医学部進学のための具体的な検討や医学部入試対策を始めるべきなのです。

プロ家庭教師派遣 関西一円 **Go 中央受験センター** 受験資料 無料送付

0120-880-199 中央受験センター 検索

会員討報

藤盛 義文先生
須磨区 小児・内科
6月1日 享年84歳

杉本 公允先生
宝塚市 内・胃腸科
7月7日 享年87歳

ご冥福をお祈り 申し上げます

文化部 陶芸体験企画

感想文

焼き上がり 楽しみな干支作り

文化部は9月6日、神戸市中央区のコミスタ神戸で丹波焼・陶芸体験企画「2016年の干支 申(さる)を作ってみませんか?」を開催。丹波焼陶工の上中稲右衛門氏を講師に、会員と家族、スタッフら17人が参加した。参加した貞岡岐信先生のご家族の感想を紹介する。



手本を見せる講師(右)の手元を見つめる参加者

「コミスタ神戸に陶芸体験をしに行きました。その日の題材は、来年の干支である申(さる)でした。2作品作ってもよいということなので、自分の干支である酉(とり)も作ることにしました。

粘土をつかんでみると最初はやわらかかったのに、だんだんと固くなっていき、いつも友達とどっ

は何と言う名前か?」と聞く「作務衣だよ」と教えてくれました。作っているうちに、物足りなくなり、来年の年賀状を立てるはがき立てをサルの後ろにつけることにしました。鳥は大きさははたらく置物にしました。

ちの泥団子が固いか競い合っているの、この粘土を持って帰りたいと思いましたが、父と山に行った時には、いつも粘土層を探します。その粘土が前にあるとワクワクしてきます。陶芸の先生はかっこいい青い服を着ていました。父に「あれ



私のせと自慢 灘

神戸支部 鈴木 明彦

(前号からのつづき) 灘区の区境には、西は神戸市立王子動物園、東は石屋川がある。

で拡張され、また灘区役所も移転され、町全体が整備され活気に満ちている。

灘区の北側には、摩耶山、六甲山、六甲山牧場がある。灘の水は「宮水」として有名であり、国道43号線の南側には酒蔵がある。今はなくなっ

たが、「六甲のおいしい水」の取水場があり、朝早くから大型のタンク車が来て水を汲み上げて運

んでいた。また豊富な地下水があるため、お風呂屋さんも多い町。今では道路になっ

ブル下の桜トンネル、王子動物園の夜桜の通り抜け。お寺や神社も多く、5月に行われるだんじり祭りでは、都賀、八幡、篠原、上野、畑原、五毛各地区のだんじりが、灘区内を練り歩き、昔ながら

大震災後、副都心再開発路だったが、阪神・淡路

たが、六甲の美しい水、の取水場があり、朝早くから大型のタンク車が来て水を汲み上げて運



昔ながらの伝統が受け継がれ、区内を練り歩く篠原地区のだんじり (著者撮影)

の伝統を受け継がれている。灘区の真ん中には長い水道筋商店街があり、元気あふれ大きな呼び込みの音が聞こえる。自然の恵みとともに生きている街である。(おわり)

支部の催物案内

■神戸支部■第36回総会・記念講演

日時 10月17日(土) 14時30分~ 会場 協会5階会議室 記念講演 高齢者のてんかんの特徴と治療 -認知症と間違えないように- 講師 兵庫医科大学内科学神経・脳卒中科教授 武田正中先生 ※終了後、懇親会(参加費無料)

■北播支部■職員接遇研修会

日時 10月17日(土) 14時~ 会場 小野商工会館中会議室 テーマ “感じのよい”接遇とは~クレーム・電話対応も含めてマネージメント・コンサルタント 松田幸子先生 参加費 1000円(受講証を発行)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1817まで

ライフプランセミナーのご案内

近時の相続税改正と相続対策のポイント

日時 10月24日(土) 15時30分~17時 会場 協会6階会議室 講師 野村信託銀行資産承継サービス部長 水谷 督氏

2015年1月からの相続税の基礎控除の引き下げもあり、「相続」に関する関心はこれまでになく高まっています。

本セミナーでは最近の相続税改正のポイントや節税に偏った相続対策のデメリット、そしてそれを踏まえた適正な相続対策の考え方を解説するとともに、遺言の活用や個人医院あるいは医療法人に係る相続対策について分かりやすく解説します。

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1805 共済部まで

融資制度のご案内

医院の運転資金や増改築資金、ご子息の教育費、開業資金などにご利用ください。勤務医のみなさま方には無担保の勤務医生活安定資金をご用意しています。

Table with 3 columns: 運転資金 (最高1,000万円), 新規開業資金 (最高1億円), 住宅資金 (最高1億円), 設備資金 (最高1億3,000万円), 子弟教育資金 (最高3,000万円), 勤務医生活安定資金 (最高500万円)

★取り扱い金融機関は、京都銀行、みなと銀行、但馬銀行、尼崎信用金庫、姫路信用金庫、日新信用金庫、淡路信用金庫、中兵庫信用金庫です。★金融機関により利率、借入金額の上限が異なりますので、詳細は融資部☎078-393-1817納富までお問い合わせください。

診療内容向上研究会 第511回

第24回日常診療経験交流会プレ企画

プライマリ・ケア医に伝えたいこと

~ポケットエコー、筋膜性疼痛、機器進歩の地域への影響力~

日時 10月17日(土) 17時~ 会場 県農業会館101・102会議室 講師 弘前大学医学部附属病院総合診療部助手 小林 只先生 共催 日本シグマックス株式会社

間近に迫る超高齢社会に対応するため奮闘している地域の現場に伝えたいことの中から、今回は特にプライマリ・ケア医に伝えたい4項目を取り上げる。

- 1) 医師のパワースーツとして現場の診療力を100倍に向上させるエコー機器
2) 医療の民主化を促し、多職種連携を発展させるための多職種使用の「判断のためのポケットエコー」
3) 疼痛治療に携わるプライマリ・ケア医の急増を支える、安全・簡単・有効的な治療手段としての「エコー×生理食塩水×筋膜性疼痛」という整形内科技術
4) 人々にとって必要かつ身近な医療の発展的転換を図るために、ヘルスケア・デバイスと地域が効果的かつ適切に融合・協力するための注意点と考え方

【小林 記】

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1803まで

兵庫県保険医協会へのお問い合わせはダイヤルインをご利用ください

(受付 9時30分~17時)

Table with 3 columns: 医科 保険点数 審査・指導相談 (078-393-1803), 共済制度 (078-393-1805), 経営・税務・融資 開業相談 (078-393-1817), 新聞・政策・反核 平和・環境公害 (078-393-1807), 歯科 (078-393-1809), 代表 (078-393-1801), FAX (078-393-1802)

但馬支部 他科を知る会「皮膚科」

感想文 実際の症例示しながら 皮膚潰瘍、褥瘡治療学

但馬支部は9月19日、公立豊岡病院で、他科を知る会「専門医に聞くー開業医でこまごまで診てほしいー」の皮膚科シリーズ第3回となる「外来診療における皮膚潰瘍、褥瘡治療について」を開催。公立豊岡病院皮膚科の秋山創先生が講師を務め、会員ら6人が参加した。舟木宏先生の感想を紹介する。



秋山先生が実技を交えて分かりやすく解説

【豊岡市 舟木 宏】 当初に褥瘡の分類、治療のポイントの講義があり、続いて実際の症例が提示され、さまざまな治療法が提

当日、一番興味深かったのは、褥瘡の滲出液を持続的に吸い取る簡易装置「PICO」の紹介でした。患部に張り付けるスポンジ風のパッドとチューブに吸引装置がセットされたディスプレイ製品で、1〜2日電池で動きます。1万円以上する実物も見せていただきました。

西宮・芦屋支部 総会・市民公開講演会

感想文 安保関連法をめぐる 情勢熱く語る

西宮・芦屋支部は7月18日、西宮市勤労会館で第35回支部総会を開催。総会議事では、2014年度活動報告、15年度方針案と、新支部役員体制が承認された。総会記念市民公開講演会では「100人の村 あなたもここに生きています」と題してドイツ文学翻訳家・口承文芸研究家の池田香代子氏が講演し、180人が参加した。谷端美香先生の感想を紹介する。



『世界がもし100人の村だったら』がベストセラーとなった池田香代子氏が安保関連法の問題点を語った

池田さんはさまざまな方向から、もちろん歴史的方向も含めて教えてくださったので、大変有意義な時間になったと思います。今回の続編として次回ももう少し多くの時間をかけて池田さんに講演していただきたいと痛切に思っています。

【芦屋市・歯科 谷端 美香】 総会記念市民公開講演会で今回も司会をさせていただきました。作家にもかわららず、耳に響きました。池田さんに対することはあっても実

尼崎アスベスト裁判(労災型)第1回控訴審

「私たちの主張受けとめて」

遺族が意見陳述

尼崎アスベスト訴訟(労災型)の第1回控訴審が9月7日、大阪高等裁判所で開かれた。この裁判は、溶接工と、クボタ旧神崎工場にアスベストを搬入していたトラック運転手が、それぞれアスベスト曝露が



船越先生が「裁判の勝利が被害者の救済につながる」と訴えた

原因で肺がんを罹患して亡くなったことについて、規制を怠った国、安全配慮義務を怠ったクボタに対して、遺族が賠償を求めているもの。協会尼崎支部もこの裁判を支援する「アスベスト被害者」の意見陳述を行

原因で肺がんを罹患して亡くなったことについて、規制を怠った国、安全配慮義務を怠ったクボタに対して、遺族が賠償を求めているもの。協会尼崎支部もこの裁判を支援する「アスベスト被害者」の意見陳述を行った。船越正信先生(尼崎医療生協理事長)が「この裁判での勝利が全国のアスベスト被害者の救済につながる」と、八木秀満協会理事・尼崎支部長が「5万筆を目標に、労働者のいのちと健康を尊重する公平・公正な判決を求める署名を集めよう」と訴えた。

歯科社保・審査会員懇談会in淡路

感想文 審査の現状や 各種指導の情報交換

歯科部会は8月22日、洲本市健康福祉館で、淡路支部で2回目となる歯科社保・審査、指導対策歯科会員懇談会を開催し、13人が参加した。元津敏文先生の感想を紹介する。



カルテ記載の注意点など多数の質問が出された

はじめに、高田裕淡路支部長が、地域包括ケアシステムが構築されようとしている今、口腔ケアの大切さ、歯科・歯科の連携が必ずとあいさつされた。

続いて、歯科部会の谷端美香先生が、「電子請求義務化後の審査強化とP治療の流れ」と題して説明した。社保での縦覧点検では7カ月の請求の整合性、傾向が比較され、国保についてもそろそろ始まること報告された。特にP治療において定期的な受診がリコールとみなされると初診は再診に、スクリーニングが再スクリーニングに査定され、さらに査定がA区分(要注意)にラ

返戻が多くなると審査区分がA区分(要注意)にラッキングされるとのことだった。いったんリコールが疑われると根治の任意中断のケースでも初診は再診に、感根処は貼薬など徹底して査定されると説明。納

得いかならない査定は再審査請求をすべきと強調した。続いて、協会副理事長の川村雅之先生が「個別指導の現状ー日頃からカルテ記載の充実をー」と題して説明した。カルテとは診療の内容と正当性を証明する重要な医療行為の記録文章であり、充実をはかることを強調した。特に最近「第三者がい、国、クボタの加害責任を訴えた。報告集では、同会会長の船越正信先生(尼崎医療生協理事長)が「この裁判での勝利が全国のアスベスト被害者の救済につながる」と、八木秀満協会理事・尼崎支部長が「5万筆を目標に、労働者のいのちと健康を尊重する公平・公正な判決を求める署名を集めよう」と訴えた。

【淡路市・歯科 元津 敏文】 見ても分かるカルテが大切で、大学教育でも診療経過をSOAP方式で記載する方法が主流となっていることだった。SOAP方式とは、S:Subjective(患者の訴え)、O:Objective(術者が診た所見)、A:Assessment(SAOに対する術者の判断)、P:Plan(患者への説明や治療方針)である。

休業保障制度
1. 最長75歳まで、730日の充実保障
2. 割安な掛金が満期まで上がりません
3. 掛け捨てではありません
4. 弔慰・高度障害給付あり
5. 自宅療養、代診をおいても給付
6. つつ病等の精神疾患、認知症も給付
7. 所得補償保険との重複受給OK
休業保障制度は、営利会社の儲けや高額な代理店手数料を含まない、非営利・助け合いの共済です。

グループ保険
ご加入者が5,000人を超えました。いまご加入の保険の見直しに効きます！
■ 団体保険だから断然安い保険料
■ 毎年高配当を継続 過去6年平均45%配当
■ 最高5000万円の高額保障
■ 配偶者1000万円セット加入あり
■ 医師による診査はありません
■ 最長75歳まで保障
■ ライフプランに合わせていつでも増額・減額可

保険医年金
医師・歯科医師の資産形成におすすめです。加入者54,000人、積立金総額1兆2千億円
月払1口1万円～/一時払1口50万円～
自在性が魅力！
・急な出費にも1口単位で解約可能
・払込が困難なときは掛金中断、余裕ができたなら掛金再開
所得補償保険 休業保障制度の上乗せに
医師賠償責任保険 医療事故、医療施設の事故を補償

秋の共済制度普及 好評受付中！ お問い合わせは共済部まで ☎ 078-393-1805

審査対策部だより

2015年度指導等月別実施予定表

歯科で高点数を理由にした個別指導が予定

協会審査対策部は近畿厚生局兵庫事務所に行行政文書の開示請求を行い、2015年度保険医療機関等指導等月別実施予定表(表2)の開示を受けた。

2015年度の兵庫県下での新規個別指導は、医科病院3件、医科診療所120件、歯科62件と、ほぼ昨年並みの実施予定となっている。

個別指導は、医科病院が8件、医科診療所が18件、歯科が22件予定されている。医科病院は6件→8件と増加しているが、医科診療所は29件→18件、歯科も34件→22件と昨年に比べて減少している。

個別指導の選定理由は、「情報提供」「再指導」「高点数」「その他」の4区分。昨年は選定理由の内訳は非開示となっていたが、今年はそのそれぞれの年度累計が開示された。医科病院は、全て「再指導」の8件。医科診療所は、「情報提供」3件、「再指導」15件。歯科診療所は、「情報提供」2件、「再指導」16件、「高点数」4件となっている。

これまで、兵庫県では高点数を理由にした個別指導を実施していなかったが、今年度の実施予定表に初めて歯科が上がった。全国的に高点数理由での個別指導が実施されており、今後、医科で対象となる可能性もある。

なお、施設基準調査については医科病院で63件予定されており、昨年並みとなっている。

表1 2015年度 診療科別平均点数 兵庫県

①病院	平均点数
一般病院	50,204
精神病院	37,908
臨床研修指定病院等	59,096
②診療所	平均点数
内科(人工透析有以外・その他)	1,341
内科(人工透析有以外・在宅)	1,539
内科(人工透析有)	8,118
精神・神経科	1,349
小児科	1,010
外科	1,548
整形外科	1,284
皮膚科	662
泌尿器科	1,626
産婦人科	1,007
眼科	847
耳鼻咽喉科	928
③歯科	平均点数
歯科	1,291
④薬局	平均点数
薬局	1,089

集団的個別指導は廃止を

集団的個別指導は、県下診療科別平均点数(表1参照)の1.2倍(病院1.1倍)以上の医療機関のうち、診療科別に前年度・前々年度に集団的個別指導または個別指導を受けた医療機関を除き、医療機関数の上位8%に該当した場合に対象となる。

集団的個別指導の対象医療機関には3週間前に実施通知が送付される。今年度

表2 2015(平成27)年度 保険医療機関等指導等月別実施予定表

医療機関	指導種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
		新規指定 指定更新 新規登録	0 0 261	0 0 0	0 0 0	0 0 270	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
集団的個別指導 新規個別指導	0 0	0 0	0 1	0 1	0 0	0 1	0 0	16 0	6 0	0 0	0 0	0 0	0 0	22 3
病院	情報提供	[黒塗り]										0		
	再指導	[黒塗り]										0		
	高点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医科	合計	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	8
	施設基準調査	5	6	6	6	5	6	6	6	6	5	5	1	63
	新規指定 指定更新	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	11 0	132 0
	集団的個別指導 新規個別指導	0 8	0 8	0 12	0 12	0 10	0 10	174 12	40 12	0 12	0 12	0 12	0 12	0 120
診療所	情報提供	[黒塗り]										0		
	再指導	[黒塗り]										0		
	高点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	合計	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	0	18
	施設基準調査	2	2	2	2	3	3	3	2	2	3	2	0	26
	新規指定 指定更新	0 0	11 0	0 0	11 0	0 0	11 0	0 0	11 0	0 0	11 0	0 0	11 0	66 0
	新規登録	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	20
薬局	集団的個別指導 新規個別指導	0 4	0 4	0 6	0 6	0 6	0 6	239 6	0 6	0 6	0 6	0 6	0 6	239 62
	情報提供	[黒塗り]										0		
	再指導	[黒塗り]										0		
	高点数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	2	2	2	2	2	2	3	4	3	0	0	0	22

(近畿厚生局兵庫事務所開示資料より作成)

は、医科病院が10月に16件、11月に6件、医科診療所は10月に174件、11月に40件、歯科が10月に239件予定されている。実施件数は、病院と歯科はほぼ昨年並み、医科診療所は68件減となっている。集団的個別指導の内容は、現在のところ講義形式による指導のみで、カルテを持参するなどの個別部分は行われていない。

保険医協会では従来から、高点数のみを選定理由とした集団的個別指導につい

ては、萎縮診療につながるため廃止し、保険診療に必要な事項の周知は全医療機関を対象とした集団指導として実施することを厚生局に求めてきた。

今年度は歯科で高点数による個別指導が初めて予定されたが、引き続き、高点数のみの指導の撤回を求めながら、県下の指導動向を注視していく。

協会は個別指導相談や弁護士帯同相談にも積極的に応じている。実施通知が届いたらぜひご連絡いただきたい。

特別研究会

見なおしてみよう、インフルエンザの診断・治療・予防

日時 10月31日(土) 17時～ 会場 協会5階会議室
講師 国立国際医療研究センター 国際感染症センター/国際診療部 忽那賢志先生

インフルエンザは医師であれば必ず診療する機会のある疾患です。しかし、インフルエンザの診断、治療、予防については必ずしも適切なアプローチが取られていない事例が散見されます。例えばインフルエンザが疑われた患者に行った迅速検査が陰性だった場合、翌日もう一度迅速検査をするために再度受診指示が出されていたり、基礎疾患のないインフルエンザ患者にペラムビルを点滴して帰宅させていたり…必ずしも適切とは言えないインフルエンザ診療が行われている状況を時に目にします。近年、日本の感染症診療は徐々に成熟し、かぜには抗菌薬は使用しない、血液培養は2セット採取する、といった常識が定着し始めている状況の中、インフルエンザ診療に関してはまだまだ未成熟の段階にあるのではないのでしょうか。インフルエンザシーズンの到来の前に、今一度インフルエンザ診療の基本について見なおしてみましよう。

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1803まで

【忽那 記】

投稿 人間・自然・宇宙について⑥

ソクラテス以前のギリシャ
自然哲学者断片集より
高砂市 岡部桂一郎

(6月25日号からのつづ)
アリストテレス(紀元前384年〜322年)が原子論にふれる際に「レウキッポスとデモクリトスの」の数学的思惟の影響を受けて、形と大きさにより相互に異なる原子を根本要素として論じている。原子は無数にあり、おののけは不生不滅、無始無終、不可分で自己同一を保ちながら無限の空虚中を永遠に運動し、それらの結合と分離によって、実在世界の質的な多様性と変化がもたらされる。

「空虚が有らねば運動は有らぬ」然るに「空虚は『有らぬ』が、運動は現に有る。故に空虚は『有らぬもの』であるが、有る」。空虚は物体に劣らず有るという考えであり、アリストテレスが『形而上学』の中で述べている彼らの理論の一部である。「医学の父」とされるヒッポクラテスは、デモクリトスの教えを受けた。デモクリトスがヒッポクラテスに宛てた書簡集の中に、次のような箇所がある。「ヒッポクラテスよ。人は誰でも医学の心得を有しているべきである。何故なら、それは立派なことであるし、また生きていく上で有益なことだからだ。知恵の探求は、知恵の探求であり、配偶者だからだ。知恵は情念から魂を汲み上げ、医学は身体から病気を取り去る。健康がある時に知性は増進する。身体の状態がおかしい時に知性は徳の実行に熱意を持つことが出来ない」。ヒッポクラテスも自然哲学者の影響を受けたと考えられる。哲学と医学の考え方の方向は違っても、現代医学の進歩をみるときに、古代の賢人の言葉を噛みしめてみるべきであろう。

(おわり)

ご案内

堀木訴訟提訴45周年記念

一人間のくらしと平和を守る市民集会

堀木訴訟は1970年、全盲で2児を扶養していた母、堀木フミ子さんが、障害と母子家庭という二重の困難のもと、障害福祉年金と児童扶養手当の併給を認めるよう訴えたもの。憲法25条と生存権のありようは今日も大きな意義をもち、提訴45周年の今、戦後社会保障裁判の意義を問ひなおします。

日時 11月1日(日) 13時～17時 会場 チサンホテル神戸(JR神戸・高速神戸駅下車徒歩3分)

基調講演「社会保障裁判の系譜と現代的意義」藤原精吾(弁護士)

- シンポジウム
- ①朝日訴訟 公文昭夫(元総評社会保障局長)・井口克郎(神戸大学)
 - ②堀木訴訟 鈴木勉(佛教大学)・橋本宗明(元全視協会長)・根岸弓(首都大学東京)
 - ③老齢加算廃止・保護基準切下げ違憲訴訟 尾藤廣喜(弁護士)・鈴木静(愛媛大学)
 - ④障害にかかわる裁判運動 障害者自立支援法違憲訴訟/65歳介護保険優先問題

参加費 500円

お問い合わせは、☎078-393-1807 角屋まで

兵庫県保険医協会

ご参加お待ちしております!!

第24回日常診療経験交流会



兵庫県保険医協会

☎ 078-393-1801

Fax 078-393-1802

http://www.hhk.jp/

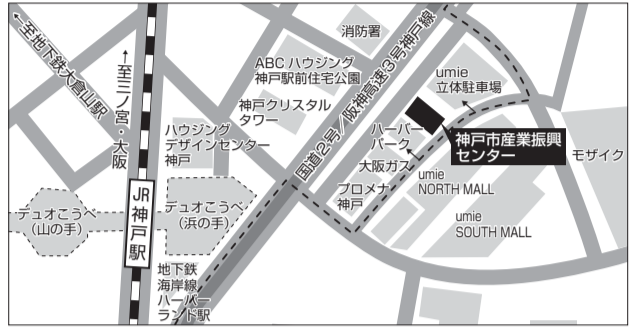
メインテーマ **それでも医療は続く**

～地域連携の「しわよせ」と「しあわせ」

10月25日(日) 10時～17時

神戸市産業振興センター (JR神戸駅から徒歩約7分)

〈会場地図〉



JR「神戸」駅より徒歩約7分

【地上から】中央改札を出て右。ハウジングデザインセンター神戸(HDC)の前を通り歩道橋へ。歩道橋で国道2号線を渡りプロメナ神戸の入口手前を左折。階段を下りて国道2号線沿いの通りへ。国道に向き合い右手方向へ約100m進む。

【地下から】中央改札を出て右。エスカレーターでデュオこうべ地下街へ。地下街をそのまま突き当たりまで進み左折。一番奥の階段(浜の手出口番号28)またはエレベーターで地上へ(国道2号線沿いの通りに入る)。国道に向き合い右手方向へ約100m進む。

◇特別講演 15時～17時

「不要な薬を減らすには～ポリファーマシー対策について」

神戸大学医学部附属病院薬剤部長

神戸大学大学院医学研究科薬理学分野教授

平井みどり先生



【ご略歴】1974年京都大学薬学部卒業、75年神戸大学医学部入学・85年卒業、同年同大学院医学研究科博士課程入学、90年修了、同年4月神戸大学医学部附属病院薬剤部文部技官、同年8月京都大学医学部附属病院薬剤部文部教官助手、95年4月神戸薬科大学助教授、02年10月同教授、07年3月神戸大学医学部附属病院教授・薬剤部長

超高齢化社会を迎え、高齢者特有の疾患対策が喫緊の課題となっている。複数の疾患を持つことが一般的になっている高齢者の場合、いきおい処方薬の種類も増加する。ポリファーマシーとは、一般的には使用薬剤が多いことを指すが、それ以外にも潜在的に不適切な処方が含まれていること、同効薬が重複していること、本来使用されるべき疾患に対して必要な薬剤が処方されていないことも定義として挙げられている。では、何剤以上をポリファーマシーというか、については決まったルールはないが、米国では5剤を超えると処方を検討することを勧める場合が多い。日本老年医学会では、高齢者の薬物治療に関するガイドラインを策定しており、パブリックコメントを経て近々に発表されることが期待されている。

ポリファーマシーによって生じる問題点として、薬物有害反応の増大、薬物相互作用の増加、アドヒアランスの低下と残薬、医療費の増大、死亡率の上昇が挙げられている。昨今では残薬による医療費圧迫が特に話題に上っており、医薬品の適切な使用と管理について薬剤師の活用が望まれている。

【平井 記】

救急フェスタ

13時～14時30分 10階1001・1002号レセプションルーム

—いざという時のために— CPR講習会(心肺蘇生法実技講習会)

展示コーナー等

10時～16時 9階902・903・906号会議室

ポスターセッション、医院新聞、文化部会員作品展「あなたと私の展示会」、情報ネットワーク部コーナー、薬科部企画(生薬「桂枝湯」試飲、「歯科領域で使える漢方薬」資料展示ほか)、日常診療川柳・狂歌、東日本大震災被災地物産展、医療関連業者展示ほか

*先着220名様に、兵庫県下各地の特産品をおみやげとしてお持ち帰りいただきます。

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1803 研究部まで

〈分科会プログラム(予定)〉10時～15時、9階

〈タイムテーブル〉

	901号会議室	904・905号会議室	902・903・906号会議室	1001・1002号レセプションルーム
10:00	開会セレモニー・あいさつ			
10:05				
10:35	分科会A	分科会B	ポスターセッション/医院新聞/あなたと私の展示会/情報ネットワーク部コーナー/薬科部漢方企画/特産品展示・引換/川柳作品展/業者展示/喫茶コーナー	
12:10	(昼食休憩)	(昼食休憩)		
13:00	分科会A	分科会B		救急フェスタ CPR講習会(90分)
13:50	分科会A(医科・歯科・薬科交流企画)			
14:30				
15:00		特別講演		
16:00				
17:00				

	報告者	医療機関名等	職種	テーマ(仮題含む)	発表時間
分科会A (医科・歯科・薬科交流企画) 901号会議室	1 広川 恵一	西宮市・広川内科クリニック	医師	高血圧症通院患者100名について2009年から6年目の健康管理の検討～通院状況・中断背景、降圧状況、使用薬剤及び血糖値と予後についての検討	10:05～10:20
	2 坂井 瑠実	東灘区・坂井瑠実クリニック	医師	人工透析最前線	10:20～10:35
	3 清水 純也	たつの市・室井整形外科心療内科	臨床心理士	睡眠ポリグラフでみる高齢者の睡眠状況	10:35～10:50
	4 森岡 芳雄	東灘区・東神戸病院	医師	2015年 空気の汚れ調査結果速報	10:50～11:05
	5 山中 忍	灘区・山中眼科	医師	東日本大震災福島第一原発事故避難者自主健診における眼科検診結果について	11:10～11:25
	6 日高 貴洋	尼崎市・野村医院	理学療法士	右視床出血を発生した症例～物的介助を利用した屋内歩行の安全性向上を目指して	11:25～11:40
	7 永本 浩	明石市・永本医院	医師	アレルギー性鼻炎の当院の取り組み	11:40～11:55
	8 上田 耕蔵	長田区・神戸協同病院	医師	口説明とパンフレット説明による糖質制限食の指導効果	11:55～12:10
	9 川村 雅之	伊丹市・かわむら歯科	歯科医師	炭酸ガスレーザーを使った経営戦略	13:00～13:15
	10 川村 一喜	伊丹市・かわむら歯科	歯科医師	炭酸ガスレーザーで日常診療にプラスαを	13:15～13:30
	11 坂口 智計	須磨区・とも歯科医院	歯科医師	よく咬める義歯を作って介護度を下げよう	13:30～13:45
	12 綿谷 茂樹	尼崎市・わたや整形外科	医師	医科「慢性疼痛患者の疼痛コントロール(鎮痛剤の使い方)」	13:50～14:10
	13 小田 泰史	西宮市・小田歯科	歯科医師	歯科「ホワイトニングについて」	14:10～14:30
	14 森本 愛	宝塚市・たんぼ薬局仁川店	薬剤師	薬科「薬のトラブルの具体的解決法(精神疾患患者、授乳・妊娠患者への投薬等)」	14:30～14:50
分科会B 904・905号会議室	1 大槻 榮人	三田市・大槻歯科医院	歯科医師	小児の顎関節症患者の臨床的検討	10:35～10:50
	2 上谷 和久	丹波市・上谷歯科医院	歯科医師	インプラント手術時のオゾン水の活用	10:50～11:05
	3 坂尾 福光	西宮市・ビューハイツクリニック	医師	西宮・芦屋支部Medical Englishと医療通訳	11:05～11:20
	4 山口扶左子	東灘区・東神戸薬局	薬剤師	残薬再利用の調査によりみえてきたもの	11:25～11:40
	5 元持富見代	北区・真星病院	薬剤師	速乾性手指消毒剤の個人携帯化が及ぼす院内感染制御への影響	11:40～11:55
	6 徐 昌教	中央区・はなクリニック	医師	痛風の病態から副作用の初期症状を見つける～そしてその彼方へ	11:55～12:10
	7 谷垣 正人	豊岡市・谷垣医院	医師	但馬における医療提供体制の現状について	13:00～13:15
	8 高田 裕	洲本市・たかたクリニック	医師	日常診療におけるクラウドサービスの活用	13:15～13:30
	9 北井 明	芦屋市・北井内科クリニック	医師	地域連携の『しわよせ』の『しわ』とは何を指すか?を考える	13:30～13:45